

# ニュース

第205号

発行日 令和元年 10月16日  
 発行者 社会福祉法人 みのり会 中台育心園 園長/千葉桂資  
 〒311-2213 茨城県鹿嶋市大字中431-20  
 電話 0299 (69) 2222  
 FAX 0299 (69) 2237  
 ホームページ <http://nakadaiikushinen.jp/>

## 今月の生活目標

### 【単元】

□ 日常の生活



### 【目標】

- 生活と仕事の関連を理解し、皆と協力しながら、自主的に動けるようにしましょう。
- 自分の役割りと責任を果たすことができるようになりましょう。

## 「魔法の言葉」

相談支援専門員 千葉浩子

先日の『模擬演奏』の活動の時でした。指揮の体験をした利用者さんが、演奏を終えると、皆に向かつて「ありがとう！」と一礼をしました。予想していなかった私は、彼のその言葉と真摯な態度に驚き、皆の前で感動したこと告げると皆からも拍手が起きました。自分の一生懸命の指揮に皆が応えてくれたように思えて、感謝の気持ちを言いたかったそうです。とても暖かい時間を共有でき、心がほっこりしました。

また、こんなこともありました。こここのところ不調な利用者さんの帰省の送り出しをする際に、当園側の支援の不行き届きをお詫びさせていただきました。するとお母さんは私に、「体調は大丈夫ですか？（私が、無理がでさず宿直に入れないこと）この娘もよくわかっていいると思えますよ。」と、優しい言葉をかけてくださいました。娘さんのことが心配な時でしように、こちらまで気にかけてくださる心の広さと優しさに感銘を受けました。病気になる、身体的にも精神的にも辛く、心に余裕がなくなると、人に対して不平や不満の気持ちでい

っぱいになってしまいい、「今の自分があること」に感謝できなくなっていたこと、「今の自分が幸せ」と思えなくなっていたことに気付かせていただいたように思います。

昨年6月に大病を患ってからは、患者の立場で物事を考えるようになり、改めて『障害』について考える機会をいただけたように思います。当園でお預かりしている利用者さんも様々な病気や障害を背負っています。障害があるが故に二次的な障害も背負ってしまった方がほとんどかと思えます。障害特性も性格も一人一人違っています。私たち支援に携わる者は、利用者さん一人一人に合わせた支援をしていくことを望まれており、専門性を求められる職業であると言えます。

一方、支援員を始めとして、当園の職員それぞれにも個性があります。様々な個性を持った職員の集合体で、それぞれの専門性を求められながら、まとまって仕事をしていけるのは何故なのでしょう。私の場合、約30年勤続してきましたが、冒



神宮にお参りしてきました！

頭でお伝えしたように、利用者さんや家族の方たちから学ぶものは多く、励みとなってきたことが大きいと思っています。

「ありがとう（感謝しています）。」  
 「（頑張ってくれていることは）よく解っているよ。」という温かい魔法の言葉が飛び交う職場でありたいと願う今日この頃です。

## 「高齢者対策への取り組み」

生活支援員 宮崎江美

現在、日本全体としても問題になっている高齢化社会。当園のある鹿嶋市も、2015年における高齢化率は27.7%と、4人に1人が高齢者となっています。当園でも入所利用者の高齢化が年々進んでおり、私の担当しているすみれグループの平均年齢は62歳。最高齢で86歳の利用者さんがいらつしやいます。これまでは生活に対する取り組みや、日課に対する「支援」、できないことをお手伝いする「介助」を業務の中心としてきましたが、近年では全面的な手助けである「介護」を必要としている利用者が増えてきていることが、利用者状況からみても実際に現れてきています。

その中では、様々な問題・課題が浮かび上がっています。利用者それ

どれのできること・できないことの差が広がり、皆で一緒に取り組む活動やレクリエーションに工夫が必要であったり、どうしても「介護」に要する時間の割合が多くなってしまいが、「支援」が疎かになってしまいうこともしばしばです。まさに、現在の日本社会の構図がそのまま縮図として現れているかのようです。

そうした中で、私たち支援員もこれまでと同じような取り組みではなく新しい考え方や価値観を持って業務を見直していかなければならないと、日々意識しています。若年利用者も高齢利用者も一緒に楽しめるレクリエーションを検討したり、ミュージック・ケアの内容を工夫したり、夏祭りやクリスマス会などの行事の進行や内容を変更したり…。実際の現場に立つと、年齢や能力の違う利用者が皆で楽しめるものを提供することは、思うほど簡単ではないということを実感します。

「利用者の高齢化」という問題は、今後も当園における重点課題の一つとして取り組まなければならないものです。職員全体でそれを意識し、どのような支援や対応をすれば利用者のQOL（クオリティ・オブ・ライフ・生活の質）の向上につながるのか。利用者一人一人の個性を大切にすることを忘れずに、これからもこの課題に取り組んでいきたいと思っています。

## グループだより

### ★ひまわりグループ

#### 『それぞれのおしゃれ事情』

#### ～ひまわり編～

私は、今年度からひまわり担当となりました。入職して6年、初めての男性担当です。女性の支援とは違う大変さもありますが、ひまわりグループの皆さんは、いつも明るく笑顔が絶えず、皆さんと共に過ごす時間が楽しいと感じる日々です。

先日、グループの中でも最高齢のお二人、大谷さんと島田さんの服を買いに行きました。お二人のタンスの中は、シックで落ち着いた色合いのものが多く、やっぱり男性はシンプルなものが好みなのだろうか、と思いつつも、たまには、と、花柄のアロハシャツを勧めてみました。すると、お二人は目を輝かして喜んでくれたのです。そして、アロハシャツを着たお二人は、シャツの柄の花に負けないくらい最高の笑顔でした。  
〈林〉

### ★すみれグループ

#### 『それぞれのおしゃれ事情』

#### ～すみれ編～

二年ぶりにすみれグループ担当に戻ってきました海老澤です。グループの皆さんは、笑顔で「おかえりなさい」

## 夏のイベント



慰問・琉球太鼓

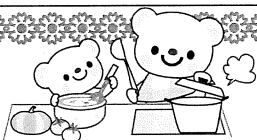


協和厚生園  
夏まつり



中地区夏まつり

## 厨房だより



調理員 内田二美恵

今年の夏も連日の猛暑酷暑でした。そして厨房の夏は・・・、ご想像通り的高温多湿地帯です。

厨房は衛生第一です。季節に関係なく、帽子の下にヘアネットを着用し、マスクを着け、白衣にエプロンをつけた完全装備が必須です。そして厨房の中では巨釜やガスコンロ、大型炊飯器と、熱を発する器具を多用しています。真夏ともなるとエアコンをつけていてもあつというまに汗だくになってしまいます。そのような環境の中、私たちは体調管理のため水分や塩分を補給しながら業務にあたっているのです。

体力勝負の厨房ですが、疲れを吹き飛ばす癒しもあります。それは、利用者さんからの「ごちそうさま」の声です。「おいしかった。」「ありがとう。」と笑顔で言われると、ふっと心が軽くなる思いがします。帰り際に、「明日のごはんはなあに?」と聞かれると、明日もがんばろうと思います。

暑い夏は、食中毒対策にも気を使います。安全でおいしい給食を提供できるよう、これからも励んでいきたいと思っています。

# グループホームだより

生活支援員 高野 暁代

「今度は〇〇行きたい」「〇〇食べたい」と、皆さん自分の誕生月になると希望の外出を楽しみにしています。

6月は福井さんのリクエスト「はま寿司」でした。席に着くと慣れた手つきでタッチパネルで注文し始めた福井さんと永長さん。皆の分もスイスイと注文してくれました。それを見て、恐る恐るタッチパネルを触りだした渡辺さんは、注文したものが来ると「きたよー」と、とても嬉しそうでした。

お腹も満たされて、次の目的地はあやめパーク。散策中、飯島さんは橋の途中で下り坂になると立ち止まって進めなくなっていました。すると、周りの観光客の方が親身になって声をかけてくれたり、中には手を貸してくれる方もいました。皆さんの励ましもあって、ずっと立ち上がった飯島さんは大きく深呼吸をしてゆっくりと橋を渡りきることができました。心配そうに見ていた仲間たちも一安心。人の温かさを感じた瞬間でした。

帰りは道の駅で休憩をし、大満足な一日でした。

これからもいろいろな経験を通して、皆さんの生活が充実したものになるといいなと思っています。



と迎えてくれ、実家に帰ってきたかのような安心感がありました。帰省してきたばかりの娘に、実家の母たちからのさっそくお願いがありません。「パツと明るくなるようなお洋服が欲しい」とのこと。喜んで承りました！と、服屋さんに行き、『ミセスファッション』のコーナーを見ていると、ひとりひとりの顔が浮かんできます。暑い夏でも涼しく過ごせるよう、素材や形も厳選して、シルバーさんを中心に、8人分のミセスファッションを購入しました。

皆さん、私のチョイスを気に入って

## ★あざみグループ

### 『頼りにしています！』

あざみグループの役割分担で、「ゴミ出し」があります。ゴミ出しは決まった曜日の朝に必ずある仕事で、雨の日でも、寒い日でもゴミ捨て場

〈海老澤〉

くれて、この夏のすみれグループでは色とりどりの大輪の花が咲き乱れていました。そして、この服を着ておでかけしたい場所が、皆さんの中でホットな話題となっていたのでした。

に捨てに行かなければなりません。また、50名近くが生活しているの毎日たくさんゴミが出ます。それを運ぶのですから、なかなかの重労働です。

そこで頼りになるのが島村さんです。島村さんは気が優しく力持ち。重い物も一生懸命運んでくれる若手の30歳です。私でも重いと感じるゴミ袋を、ひよいつと2つも持つて、軽々と運んでくれるのです。その背中には同世代ながら頼もしさを感じてしまいます。これからも頼りにさせてください！

〈井関〉

## ★なでしこグループ

### 『すてきな紙テープ』

お料理雑誌を見たり、トランプ遊びをしたりと、たくさんのお楽しみを持つ小野口さん。最近のマイブームは、紙テープで遊ぶことです。色とりどりの紙テープをお気に入りのポシエットに入れて、いつも大事そうに持ち歩いています。

紙テープの遊びは毎回違って、すべてのテープを伸ばしてから均一にまとめて眺めたり、くるくる丸めたり、ハンカチにくるんでたんだり、その日の気分分で楽しんでます。新しい色を見ると、目を輝かせて喜んでます。

赤、青、黄、白・・・様々な色の紙テープが大好きな小野口さん。今日は何色のテープで遊びましょうか？

〈兼子〉

## ★お知らせ★

### ～勤労感謝祭のご案内～

【日時】 令和元年 11月 17日 (日)  
10:30 ~ 14:00

【場所】 中台育心園 大ホール他

【内容】 ◎各種飲食模擬店  
◎ステージ発表、ゲーム  
◎パン販売 など

皆様のご来園お待ちしております！

# 夏まつり 2019



## 跡 跡 跡

〔7・8月〕

〔寄付〕

- ▽篠田久代様
- ▽江口暁子様
- ▽飯島昭子様
- ▽島村輝久江様
- ▽石神様
- ▽池田洋様

〔来園者〕

- ▽アンサンブルウイズ様 (演奏ボラ  
ンティア) ▽横田裕樹様 (会計監査)
- ▽永光パートナーズ 渡辺様 (会計指  
導) ▽日立総合防災様 (消火器交換)
- ▽大野消防署 大木様、浅野様 (立入  
検査) ▽潮来保健所三沢様、野沢様、  
高橋様 (立入検査) ▽マイナビ 西様  
(契約) ▽筑波銀行 田崎様 (挨拶)
- ▽潮騒ジヨブトレーニンングセンタ  
ー 齋藤様 (慰問・琉球太鼓) ▽銚田市  
社協 藤田様 (施設見学) ▽スズキ自  
販 鎌田様 (車両購入契約) ▽聖徳  
大学 小松様、佐藤様 (実習オリエン  
テーション) ▽鳥居信治様 (面会)
- ▽中村友信様 (訪問)

〔日中一時支援〕

- ▽飯野泉さん
- 〔短期入所〕
- ▽篠田純一さん
- ▽福栄都さん
- ▽藤沼光司さん
- 〔7・8月誕生者〕
- ▽藤岡美智子さん
- ▽島田稚さん
- ▽竹添幸也さん



- ▽久保田雅子さん
- ▽星野敏行さん
- ▽大谷光明さん
- ▽野原みち代さん
- ▽沼田賢治さん
- ▽川尻勝久さん
- ▽島村龍馬さん
- ▽野口円さん
- ▽飯塚秀男さん
- ▽細田正弘さん
- ▽小沼好静さん

## 編集後記

先日の台風15号の被災者の皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。当園は大きな被害もなく、利用者の皆さんも、当日夕方までの停電で少々不便はされましたが、夜には通常の生活を送っていました。

私事ですが、我が家は停電が翌朝まで続きました。電気のつかない夜がこんなにも暗いのかと、懐中電灯片手にろうそくを探してタンスの中をごそごそしていましたら、なんと、以前買ったまま、どこに行ったかわからなくなっていた掃除機のバッテリーを発見しました！

停電がなければ見つからなかったであろうバッテリーですが、電気が来ていなければ充電もできないじゃないか・・・と、改めてライフラインの大切さを実感したのでした。

〈チヨダ〉

